

一北の子

豊かな心をもった、たくましい子

<よく考える子・助け合う子・進んでやる子>



大和第一北小学校
学校だより No. 6
平成30年9月21日

同点優勝…歴史に残る運動会

188 点对 188 点。今年の運動会は、赤団と白団が同点優勝という、歴史に残る運動会となりました。これは、どの競技でも演技でも、一人ひとりが全力で、最後まであきらめずに精一杯取り組んだ証です。特に応援合戦では、腹の底から声を出したり、みんなで声や動きをそろえたりして、児童数が少ないながらも、応援団が中心となって迫力と一体感のある応援をつくりだすことができました。応援で勝ったのは白団でしたが、赤団の声の大きさや一体感もすばらしいものがありました。

全校児童が参加したリレーも見ごたえがありました。低学年は精一杯の走りでバトンを次の人にきちんとつなぎ、高学年はコーナートップやリレーゾーンの使い方を工夫するなど、自分たちに合ったバトンパスを行っていました。リレーは、バトンの落下や転倒などで一瞬のうちに順位が入れ替わったり差が縮まったりするので、最後まで気を抜けない競技です。しかし、全員が最後まであきらめずに本気で走ったり、見事なバトンリレーをおこなったりしていたので、見ている人に感動を与える全校リレーとなりました。

運動会の取組を通して、大和第一北小学校の児童は、最後まで本気で取り組む力や全力で声を出す力、お互いに支え合う力を高めることができました。せっかく運動会で高めたこれらの力を、運動会だけで終わらせず、今後は、日々の生活に生かしていってくれることを期待しています。まずは、「全力で声を出す」という成果を、「47人全員が気もちのよい先がけあいさつができるようにする」ことです。

ところで、運動会の開催時期について、変更も含めて見直す必要があると考えています。中学校の運動会は3日間の順延で平日開催となり、小学校の運動会も3年連続で順延か体育館での実施です。過去2年間は、区民運動会も中止となっています。9月中旬は、秋雨前線が停滞し、運動会はおろか練習もままならない状態です。来年度は、思い切って5月下旬の春に運動会を実施することを視野に入れて検討したいと考えています。今後、保護者のみなさまのご意見を伺いながら見直しを進めていきます。

開会式でもお話ししましたが、早朝の準備から自治会の役員のみなさまには多大なるご協力をいただき、万場区民の一体感を強く感じた運動会でした。今後も地域の皆様には、学校の大応援団になっていただきますよう、よろしく願いいたします。



全国学力学習状況調査の結果から

【よい点】

- ・ 国語Aでは、相手や目的に応じ、自分が伝えたいことについて事例などを挙げながら筋道を立てて話すことや、日常生活で使われている慣用句の意味を理解して使うことが理解できている。
- ・ 国語Bでは、話し手の参加者として質問の意図を捉えることや、計画的に話し合うために司会の役割について捉えることが理解できている。
- ・ 算数Aでは、異種の二つの量のうち、一方の量がそろっているときの混み具合の比べ方や、 180° の角の大きさを理解している。さらに、折れ線グラフから変化の特徴を読み取ることができる。
- ・ 算数Bでは、示された情報を解釈し、条件に合う時間を求めることができる。

【課題点】

- ・ 国語Aでは、文中における主語と述語との関係などに注意して文を正しく書くことや、相手や場面に応じて適切に敬語を使うことに課題があった。
- ・ 国語Bでは、話し手の意図を捉えながら聞き、自分の意見と比べ、考えをまとめることや目的や意図に応じて内容の中心を明確にして詳しく書くこと、他のものと比較して書くことでよさが伝わることを捉えることに課題があった。
- ・ 算数Aでは、小数の除法の意味について理解すること、単位量当たりの大きさを求める除法の式と商の意味を理解すること、円周率の意味について理解すること百分率を求めることに課題があった。
- ・ 算数Bでは、図形の構成要素や性質を基に、集まった角の大きさの和が 360° になっていることを記述すること、メモの情報とグラフを関連付け、総数や変化に着目していることを解釈しそれを記述すること、棒グラフと帯グラフから読み取ったことを適切に判断すること、示された考えを解釈し、条件を変更して数量の関係を考察し、分配法則の式に表現することなどに課題があった。

◆ 質問紙から

「自分には、よいところがあると思う」と答えた児童は、全国平均を上回っており、自己承認欲求はある程度満たされ、自尊感情は高いと言えます。また、「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」のプラス回答は100%であり、正しい人権感覚を身につけているといえます。また、「地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか」、「地域の大人に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることがありますか」の質問に対しても、県・全国平均を大きく上回っており、地域の教育環境が整っており、地域の教育力は高いといえます。

一方、夢や目標を持つこと、規範意識の高揚、主体的な学び、社会への関心、仲間とのコミュニケーションという面では課題があります。

地域で活躍する子どもたち

◆ 中濃地区学童水泳記録会 優勝

山田陽斗：小学男子 200mメドレーリレー 小学男子 200mリレー

◆ 古今伝授の里剣道大会 3位 大和一北剣道スポーツ少年団

大中結太郎・桑田理史・籾和希・籾文也・青地晟良・猪俣彩花・大中陽太郎